

新聞でみる県内の図書館と読書活動

2010.11.28



No.39 (10/10/1~10/31掲載)
 福島県立図書館 <http://www.library.fks.ed.jp>

10月の新聞で大きく取り上げられた記事【①第63回福島県文学賞 ②会津図書館 ③あぶきゆう文庫】について集めてみました。

第63回福島県文学賞の受賞者が25日に発表されました。この賞は、本県文学の振興を目的に昭和23年に創設され、県民の作品発表の場として親しまれています。

会津図書館は、新館への移転準備のため11月1日より休館に入りましたが、10月に所蔵資料展と閉館セレモニーが行われました。

「あぶきゆう文庫」が、10月14日に阿武隈急行保原駅と梁川駅に開設しました。全国からの寄贈本によるもので、乗客に開放して車内などで読んでもらうというユニークな取り組みが注目を集めています。

* 必要に応じて、見出しには団体名、図書館名、書名などを[]で補記してあります。

第63回福島県文学賞について (2010年10月1日~2010年10月31日)

新聞名	日	面	見出し
福島民報	10/26	1	第63回県文学賞、3部門で正賞、小説・ドラマ、23歳、3度目応募で、小説・ドラマ部門、「こころの石はきえない」、佐藤大介さん(郡山)、新たな一歩を踏み出せそう、詩部門、「燃やすもの」、高坂光憲さん(玉川)、胸の内の“促し”今回の発表に、俳句部門、「今年米」、斎藤耕心さん(須賀川)、生涯代表する一句追求する
福島民報	26	9	第63回県文学賞、受賞21点、層厚く、短歌は準賞2点、ベテラン世代重厚な作品、応募総数298点、青少年2倍以上に増加、正賞受賞者の紹介、小説・ドラマ部門、斎藤大介さん、23、詩部門、高坂光憲さん、65、俳句部門、斎藤耕心さん、79
福島民報	26	23	県文学賞、輝く若き感性、高校生で準賞、手塚美奈子さん(福島高3年)、夢と現実 詩に紡ぐ、自転車旅行記で部門初受賞、青少年奨励賞、審査委員「歴史的な句」、大橋春香さん(福島北高3年)、宮沢賢治へのあこがれ土台、笠井ルリ子さん(須賀川二中3年)、初めての応募しなやか
福島民報	29	9	第63回県文学賞、選評と審査経過、④、絶えざる精進結実、小説・ドラマ部門、選評、松村栄子、佐藤 読む幸せ与える、審査経過、宍戸芳夫、安定した力 群を抜く、エッセー・ノンフィクション部門、選評、八百板洋子、裾野の広がりを予感、審査経過、小野浩、正賞あと一歩の作も

会津図書館について (2010年10月1日~2010年10月31日)

新聞名	日	面	見出し	
福島民報	会津	10/15	19	29日から所蔵資料展、若松の会津図書館、戦前の東山温泉、鳥瞰図など披露
福島民報		27	22	ありがとう、今月閉館、来春移転、会津図書館、毎週活動「おはなしのへや」、えほんの朗読 ずっと心に
福島民報	会津	31	13	移転の会津図書館、今日まで所蔵資料展、戦前の会津鳥瞰図や広告チラシ、文学書

あぶきゆう文庫について (2010年10月1日~2010年10月31日)

新聞名	日	面	見出し	
福島民友	10/8	3	阿武急に本1000冊寄贈、読書普及協本博を記念、会員提供、乗客に開放[あぶきゆう文庫]	
福島民報	15	3	「あぶきゆう文庫」開設、保原、梁川両駅、本を貸し出し	
福島民友	15	3	あぶきゆう文庫 開設、阿武隈急行保原、梁川駅、寄贈図書無料貸し出し	
河北新報	15	27	あぶきゆう文庫、福島2駅で開始、「本博」実行委寄贈、列車内で読書を	
福島民報	福島・県北	16	17	保原駅の「あぶきゆう文庫」、施設利用と本博PR、桜の聖母短大生、駅弁売り姿で

10月の県内図書館・読書活動

[公共図書館]

新聞名	版名	日	面	見出し
福島民友	県北ワイド	10/18	12	乗り物のお話 もっと教えて、県立図書館・読み聞かせ会
福島民友	いわき	22	13	移動図書館 リニューアル、積める量も400冊増、車いす用のリフト装備 [いわき市立勿来図書館]
福島民報	いわき	31	13	18年ぶりに新車運行、移動図書館車「しおかぜ」、市南部を巡回 [いわき市立勿来図書館]

[学校図書館]

福島民友	郡山ワイド	10/4	10	児童に絵本読み聞かせ、郡山二中生とオイガが合同[あさか開成高] [郡山市立桃見台小]
福島民報		23	3	桃見台小に「岩崎文庫」、児童文学作家 岩崎京子さん寄贈、貴重な児童書110冊、早速「かきこじぞう」読み聞かせ、あさか開成高ボランティアが橋渡し
福島民友	郡山	23	13	岩崎京子文庫が誕生、桃見台小への110冊寄贈記念、セレモニーで感謝
福島民報	郡山	24	15	「岩崎京子文庫」に感動、寄贈受けた桃見台小児童、「大切に読み継いでいきます」、岩崎さんに感謝の歌贈る
福島民報	郡山	27	14	海外児童に絵本を、あさか開成高に127冊渡す、郡山郵便局

[公民館・学習センター図書室]

福島民報	福島・県北	10/3	12	飯坂の「ももちゃんクラブ」、親子で地元の昔話に聞き入る[福島市飯坂学習センター]
福島民報	県南	11	8	方言交えた語り堪能、大越で「田村民話まつり」[田村市大越公民館]
福島民報	会津	16	17	語り部の世界楽しむ、美里で図書まつり[会津美里町図書室]

[その他の活動]

福島民報	ワイド	10/1	15	梁川の横山さん、多彩な民話披露、全国行脚達成祝い
福島民友	県北ワイド	4	10	親子で絵本楽しむ、伊達で「月のおはなし会」[保原総合公園内旧亀岡家住宅]
福島民友	相双	4	11	広野で東京理科大学長講演会、読書の大切さ語る[広野町町制施行70周年記念特別行事「東京理科大学長講演会」]
福島民報	福島・県北	5	13	絵本の世界に夢中、講談社おはなし隊、県北各地を訪問[ほくしん保育園][佐周書店][西沢書店北店][渋川住民センター]
福島民報	福島・県北	9	19	親子が話の世界楽しむ、保原で「月のおはなし会」[伊達市保原総合公園内旧亀岡家住宅]
福島民報	郡山	10	13	大成小に児童図書20冊、毎日・民報西部販売センター寄贈
福島民報	郡山	11	9	幼児が物語の世界に触れる、大玉でおはなし会[あだたらふるさとホール]
福島民報	郡山	13	14	親子が絵本作りに挑戦、郡山、作家きしらの講演も[郡山市国際アート&デザイン専門学校]
福島民友	県北ワイド	13	10	朗読の魅力楽しむ、福島でフェス、50人出演[こむこむわいわいホール]
福島民友	ネット59ワイド	15	15	「石」切り口 心平の世界を紹介、いわきの記念文学館
福島民友	浜通りワイド	16	12	朗読とハーブで物語の世界堪能、いわき・森美術館
福島民報	浜通り	17	14	飯館「本のある風景」写真審査、渡辺さん(二本松)最優秀賞、電車の女性を撮影、59点応募、12月初旬に表彰式
福島民報	郡山	18	10	美しい星空と民話楽しむ、郡山、ふれあい科学館プラネタリウム
福島民友	郡山	18	13	星にまつわる民話紹介、ふれあい科学館、宇宙劇場で講演会
福島民報	いわき	21	15	目指せキッズ語り部、市暮らしの伝承郷、民話教室開講
福島民報		24	2	絵本の楽しさ 伝える、郡山で読書フォーラム[第十三回読書コミュニティフォーラム全国大会][郡山市ビッグパレットふくしま]
福島民友	いわき	27	9	読み聞かせに夢中、鹿島で「おはなし会」[鹿島ブックセンター]
福島民友	浜通りワイド	29	14	絵本の世界親しむ、新地で読み聞かせ[相馬共同火力発電わくわくランド]
福島民報		31	3	創作の世界へ、本博、きょうまで福島、心に感動のしおり、作家トークや古本市
福島民報	郡山	31	13	郡山ゆかりの詩人、田中冬二の世界 楽しむ、文学の森資料館 特別展の内覧会
福島民友	郡山ワイド	31	10	田中冬二の世界紹介、文学の森資料館で企画展

10月の県内出版情報

新聞名	版名	日	面	見出し
福島民友		10/21	3	人まちきり、痛快な数字の小話、福大名誉教授の佐藤さん、218冊目の著書、数学の権威 集大成、「十八番」や極楽浄土までの距離[「算数・数学教育 つれづれ草」]
福島民友	ネット59ワイド	28	11	本誌連載の斎藤さん、古関裕而の功績 一冊に、「うた物語」、長男正裕さんとの対談も[「古関裕而うた物語」]
福島民友	会津ワイド	28	12	若松の俳人二瓶さん、傘寿記念、句集「星仰ぐ」出版、亡き夫へ鎮魂込め

* 福島県立図書館では新聞記事など複写物の郵送サービスを行っています(コピー代+メール便料金+振込み手数料がかかります)。ぜひご利用下さい。

【ご質問はこちらへ】 福島県立図書館 逐次刊行資料チーム
〒960-8003 福島市森合字西養山1番地
TEL:024-535-3218 FAX:024-536-4787